

平成 29 年度日本水産学会東北支部 幹事・連絡幹事合同会議 議事メモ

日時:平成 29 年 10 月 28 日(土)17:05～17:45

場所:福島市・福島大学環境放射能研究所

出席者:

幹事:秋山、池田、大越、片山、神山、後藤、永島、巢山、服部

連絡調整員:伊藤、平川、鈴木、横井

事務局:岩崎

議事

1. 第 4、5 回理事会について

秋山東北支部担当理事が別紙資料の(1)を説明した。

2. 平成 30・31 年度支部幹事選挙について

事務局が別紙資料の(2)を用いて説明した。

3. 平成 30・31 年度支部長選挙について

事務局が別紙資料の(3)を用いて説明した。

4. 平成 29 年度東北支部大会の支部長表彰について

事務局が、幹事各位に翌日の一般研究発表のうち若手の希望者による 9 演題について採点し、大会終了時に事務局(総務)宛に提出するよう依頼した。

なお、後日採点を集計した結果、前年の受賞者が再び高得点を得たことから、連続受賞の可否について幹事内で問題提起された。支部長が幹事に呼びかけてメール会議を行い、最終的に前年の受賞歴に関わらず表彰対象とすることとした。今後、取り決めを見直す必要性も指摘された。

5. 平成 29 年度支部例会・総会について

日時:平成 30 年 2 月 16 日(金)

場所:東北大学農学部 第 2 回支部幹事会および支部総会を開催。

当初、2 月 9 日を事務局が提案し、了承された。しかし、会合後に事務局が 9 日に別会合に参加するため会の運営が困難であることが後日に判明。東北大学との協議を経て 2 月 16 日開催へと変更された。

特別講演について、事務局は退官・退職予定者や学会賞受賞者など講演を依頼すべき会員の情報や提案を求めた。講演者として木島会員、煙山会員、雁部会員の 3 名が推挙され、事務局が連絡調整にあたることとなった。

6. 平成 30 年度支部大会について

事務局が、慣例の順序では山形県開催予定と説明した。事務局が同県会員と連絡、協議することとなった。

6. 第26回全国水産・海洋高等学校生徒研究発表東北地区大会について

期日：平成29年10月27日（金）

会場：岩手県立高田高等学校

支部長が、上記に参加して岩手県立高田高等学校「水産業と地域の活性化を目指して（エゾイシカゲ貝 商品化プロジェクト）～陸前高田の向かい風～」に支部長特別表彰を授与したと報告した。

7. その他

特段の議論はなかった。

以上

(1) 第4、5回理事会について

平成29年度第4回理事会の概要報告

日本水産学会東北支部 支部担当理事 秋山 秀樹

平成29年6月17日に開催された第4理事会の議案及び報告の中から、東北支部に関わる事項について、以下にご報告致します。

[決議事項]

1) 第1号議案「平成30・31年度支部幹事の定数」の件

支部幹事

支部所属正会員数（改選前年の3月1日現在）の25分の1（1人未満の端数は切り上げる）に5名を加えた人数とする。（支部設置規程第8条2）

支部長が必要と認めるときは前項による定員のうち、3名以内を支部長が指名して支部幹事とすることができる。（支部設置規程第8条3）

平成30・31年度支部幹事定数

東北支部（会員数209名）→支部幹事数（14名）：平成28・29年度と同数。

2) 第2号議案「平成29年度支部交付金の配分額」の件

東北支部（会員数209名）→329,100円：平成28年度と同額。

3) 第3号議案「水産学若手の会（特別委員会）の常設委員会への移行」の件

審議の結果、出席理事全員一致で移行することを承認した。

4) 第6号議案「企画広報委員会委員の交代」の件

[辞退] 笠井久会 会員 [選出] 埜澤尚範 会員

5) 第7号議案「水産増殖懇話会委員会委員の交代」の件

[辞退] 小嶋智一 会員 [選出] 西川 孝 会員

6) 第8号議案「英文書籍監修委員会（特別委員会）委員の追加」の件

[選出] 金子豊二 会員

7) 第9号議案「日本水産学会創立85周年記念事業の財務委員会委員の追加」の件

[選出] 佐野元彦 会員、 廣野育生 会員

8) 第13号議案「共催、協賛及び後援」の件

①原子力総合シンポジウム2017

主催 日本学術会議総合工学委員会、日本原子力学会

共催 エネルギー・資源学会 他47学協会

日程 平成29年6月8日（木）

場所 日本学術会議講堂（東京都港区）

希望 共催

負担金 なし

②公開シンポジウム「海洋生物学の未来社会への貢献」

主催 日本学術会議海洋生物学分科会

共催 東京大学海洋アライアンス

後援 日本海洋学会 他5団体

日程 平成29年7月25日（火）

場所 東京大学小柴ホール（東京都文京区）

希望 後援

負担金 なし

③公開シンポジウム「沿岸地域を再生させるための水産業を考える」

主 催 日本学術会議食料科学委員会水産学分科会
共 催 水産・海洋科学研究連絡協議会 他 3 団体
後 援 大日本水産会 他 17 団体
日 程 平成 29 年 11 月 6 日 (月)
場 所 日本学術会議講堂 (東京都港区)
希 望 共催
負担金 なし

④International Symposium ' Understanding changes in transitional areas of the Pacific'

主 催 The North Pacific Marine Science Organization (PICES)
協 賛 不明
日 程 2018 年 4 月 24 日 (火) ~26 日 (木)
場 所 メキシコ・ラパス
希 望 協賛
負担金 あり

9) 第 14 号議案 「日本学術会議主催公開シンポジウム実行委員会の設置及び委員長・副委員長・委員選出」の件

委員長 竹内俊郎 会員
副委員長 佐野元彦 会員
委 員 平井惇也 会員、河野 博 会員、茂木正人 会員

[報告事項]

1) 「会長」

- ・水産学若手の会＝社会に広く開かれた会とする。
- ・各支部の若手の会は水産学会若手の会に参加してほしい。

2) 「庶務関係」

- ・平成 29 年度各種委員会委員長及び副委員長の決定 (敬称略)

委員会名称	委員長	副委員長
編集委員会	潮 秀樹	片山知史、廣野育生、舞田正志
企画広報委員会	長島裕二	山川 卓、笠井久会
学会賞選考委員会	金子豊二	松山倫也
シンポジウム企画委員会	益本俊郎	古丸 明
出版委員会	岡崎恵美子	横田賢史
水産環境保全委員会	門谷 茂	樽谷賢治
漁業懇話会委員会	梶川和武	江幡恵吾
水産利用懇話会委員会	岡崎恵美子	森 司、國本弥衣
水産増殖懇話会委員会	杉田治男	小嶋智一、廣野育生
国際交流委員会	佐藤秀一	萩原篤志
選挙管理委員会	長島裕二	—
水産教育推進委員会	神保 充	荒川久幸
水産技術誌監修委員会	東海 正	前野幸男
水産政策委員会	八木信行	中田 薫
男女共同参画推進委員会	石田真巳	窪川かおる
財務検討委員会	萩原篤志	—
(特別委員会)		
英文書籍監修委員会	會田勝美	—
(特別委員会)		

東日本大震災災害復興 河村知彦 八木信行、神山孝史
支援検討委員会
(特別委員会)

水産学若手の会 馬久地みゆき —
(特別委員会)

日本水産学会創立 85 周年 渡部終五 古谷 研、青海忠久
記念事業委員会
(特別委員会)

- 学会事務局の夏季休業 [平成 29 年 8 月 14 日 (月) ・ 15 日 (火)] について
(職員就業規程第 35 条 (15) による)
- 協賛及び後援について (抜粋)
 - ⑤平成 28 年度岩手県三陸海域論文知事表彰事業
主 催 岩手県
協 賛 東京大学大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センター 他 3 団体 (予定)
後 援 宮古市 他 38 団体 (予定)
希 望 後援
負担金 なし
- 3) 「東北支部、地域連携関係」
 - 平成 29 年度第 1 回幹事会をネット会議で開催。(6/9~6/15 の間)
 - 1) 平成 29 年度東北支部大会を 10/28(土)-10/29(日)で開催予定。場所は福島大学。
 - 2) シンポジウム「津波と原発事故による水産業への影響と復興への取り組み」(コンビナー：和田敏裕(福島大)・渡邊昌人(福島水試)・岩崎俊秀(水産機構東北水研))を 10/28(土)午後に福島大学で開催予定。
 - 3) NPO 法人 natural science が主催する学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ 2017 が 7/16(日)東北大学で開催予定。日本水産学会東北支部に後援の協力要請あり。
 - 平成 29 年度第 1 回連絡調整員会議をネット会議で開催。(6/9~6/15 の間)
上記のうち、1) 及び 2) について関係機関内への周知と意見集約が行われた。
- 4) 「東日本大震災災害復興支援検討委員会 (特別委員会)」
 - 平成 29 年度東北支部のシンポジウム及び平成 30 年度公開シンポジウム「福島県の沿岸漁業 (仮題)」について案内があった。
- 5) 「水産学若手の会 (特別委員会)」
 - 日本水産学会創立 85 周年記念事業の中で公開シンポジウムを企画提案する。
- 6) 「日本水産学会創立 85 周年記念事業委員会 (特別委員会)」
 - シンポジウム開催は平成 29 年 9 月 22~24 日、申込件数 751 件 (8 会場、1 講演 15 分) で実施計画
中。募金は予定額をほぼ達成の見込み。
 - 今後、資料集編纂委員会から各支部へ情報提供 (活動記録等) の依頼がある。
- 7) その他確認事項
 - 平成 29 年度選挙の日程
 - ①平成 30・31 年度支部幹事：開票結果報告期日＝平成 29 年 10 月 30 日 (月)
 - ②平成 30・31 年度役員 (理事及び監事) 候補者：投票期限＝平成 29 年 11 月 30 日 (水)
 - ③平成 30・31 年度支部長：開票結果報告期日＝平成 30 年 1 月 12 日 (金)
 - ④平成 30・31 年度支部長指名支部幹事：報告期日＝平成 30 年 1 月 25 日 (木)
 - (注) ①、③は各支部で実施、④は新支部長が報告。②は学会事務局が担当。
 - 平成 29 年度決算処理の日程
 - ①平成 30 年 1 月 16 日 (火)：支部の事業計画、予算書の提出
 - ②平成 30 年 1 月 31 日 (水)：支部における実質的な決算処理
 - ③平成 30 年 2 月 3 日 (土)：支部からの事業報告、決算報告及び 2 月分の会計支出計画の提出

- ④平成 30 年 2 月 10 日（土）：理事会（事業計画、予算の承認、及び総会の開催日時、総会議案の確認）
- ⑤平成 30 年 2 月 28 日（水）：事業年度終了
- ⑥平成 30 年 3 月 1 日（木）：支部から預金残高証明、事業報告及び最終的な決算報告の提出（厳守）

・次回（平成 29 年度第 5 回理事会）は、平成 29 年 9 月 21 日（木）09:00-14:00、東京大学アネックスで開催予定。

以上

平成 29 年度第 5 回理事会の概要報告

日本水産学会東北支部 支部担当理事 秋山 秀樹

平成 29 年 9 月 21 日に開催された第 5 理事会の議案及び報告の中から、東北支部に関わる事項について、以下にご報告致します。

[決議事項]

- 1) 第 2 号議案「水産学若手の会の常設化に伴う規程の一部変更」の件
常設化委員会
第 18 条 水産学若手の会委員会は委員会若干名をもって構成し、水産学若手の会担当理事の監督の下で、水産と水産学に係わる若手研究者や学生の研究・交流の促進に関する諸事項を審議し関連業務を行う。
- 2) 第 3 号議案 「水産学若手の会委員会運営規程の制定」の件
審議の結果、出席理事全員一致で同委員会運営規程（案）が承認された。
各支部で、若手研究者等に若手の会について、丁寧に説明すること。
- 3) 第 4 号議案 「水産利用懇話会委員会委員の交代」の件
[辞退] 兼田典幸 会員 [選出] 前川貴浩 会員
- 4) 第 5 号議案 「水産増殖懇話会委員の交代」の件
[辞退] 大越徹夫 会員 [選出] 内田和男 会員
[辞退] 小野 淳 会員 [選出] 長谷川敦子 会員
- 5) 第 8 号議案 「平成 30 年度秋季大会」の件
担当：中国・四国支部
大会委員長：南 卓志 会員（福山大学）
期日：平成 30 年 9 月 15 日（土）～18 日（火）＝第 1 候補として予定。
会場：広島大学生物生産学部

[報告事項]

- 1) 「会長」
 - ・イギリス諸島水産学会出席（7/1～7/10）
 - ・アメリカ水産学会出席（8/18～8/26）
 - ・世界水産学協議会（2020 年 10 月開催予定）
- 2) 「庶務関係」
 - ・協賛について（抜粋）
 - ②第 17 回基準油脂分析試験法セミナー
 - 主 催 日本油化学会
 - 協 賛 日本農芸化学会 他 4 学協会

日 程 平成 29 年 10 月 19～20 日
場 所 油脂工業会館（東京都中央区）
希 望 協賛
負担金 なし

③第 60 回海中海底工学フォーラム

主 催 海中海底工学フォーラム運営委員会
共 催 東京大学生産技術研究所（生研研究集会）
協 賛 日本船舶工学会 他 5 団体
日 程 平成 29 年 10 月 20 日

場 所 東京大学大気海洋研究所（千葉県柏市）
希 望 協賛
負担金 なし

3) 「東北支部、地域連携関係」

・平成 29 年度東北支部大会を 10/28(土)-10/29(日)福島大学で開催予定。

1) シンポジウム「津波と原発事故による水産業への影響と復興への取り組み」(コンビナー：和田敏裕(福島大)・渡邊昌人(福島水試)・岩崎俊秀(水産機構東北水研))を 10/28(土)午後に福島大学で開催予定。

・次回(平成 29 年度第 6 回理事会)は、平成 29 年 12 月 9 日(土)13:00-17:00、東京海洋大学品川キャンパスで開催予定。

以上

(2) 平成 30・31 年度支部幹事選挙について

選挙管理委員会より 8 月 29 日付けで支部幹事選挙の実施の指示。報告期限は 10 月 31 日とされた。神山支部長より 9 月 20 日付けにて通知して選挙開始。投票は 10 月 4 日必着とし、同日開票した。その結果、次の支部会員が幹事として選出され、選挙管理委員会に報告した(敬称略)。

片山知史、後藤友明、神山孝史、吾妻行雄、池田 実、服部 努、田中教幸、尾定 誠、大越和加、木島明博、栗田 豊(11 名)

なお、次期支部長はさらに 3 名を幹事として指名できる。また、選挙管理委員会より提供された宛先では、2 名の会員に通知が不着となった。また、1 名の会員からは締め切り後に投票用紙が届いた。これらは残念ながら無効とせざるを得なかった。

(3) 平成 30・31 年度支部長選挙について

現支部長の神山孝史・東北区水産研究所沿岸漁業資源研究センター長の任期は平成 30 年 2 月まで。選挙管理委員会は 11 月中に指示を行う予定。選挙実施は現支部長に一任。結果の報告期限は平成 30 年 1 月 12 日。したがって年末に選挙を行う予定。

(4) 平成 29 年度東北支部大会の支部長表彰について

審査：平成 29 年 10 月 29 日(日)、支部大会参加幹事が採点
表彰：平成 29 年度支部例会・総会において

(5) 平成 29 年度支部例会・総会について

日時：平成 30 年 2 月 9 日(金)
場所：東北大学農学部 青葉山新キャンパス

内容：特別講演、第3回支部幹事会および支部総会を開催

支部例会では、大学・試験研究機関などの退官・退職予定者や学会賞受賞者、新しく着任した方等に特別講演を行っていただくことが慣例。講演を依頼すべき方について情報や提案があれば事務局までお寄せください。

(6) 平成30年度支部大会について

時期：平成30年10-11月（土・日の2日間）

場所：既定の順序では山形県開催

慣例では、事務局が内容を提案し、担当県が運営。

(7) 第26回全国水産・海洋高等学校生徒研究発表東北地区大会について

期日：平成29年10月27日（木）

会場：岩手県立高田高等学校

主催：東北地区水産高等学校長協会

後援：全国水産高等学校長協会・岩手県教育委員会・岩手県産業教育振興会

内容：9校が研究発表を行い、主催者が最優秀賞1校、優勝賞2校、奨励賞を選定。

支部長が特別表彰を行った。

参考：28年度は、山形県立加茂水産高等学校「メタンハイドレートの探査と撮影への挑戦」を選定。

以上